

平成 31 事業年度に係る業務の実績及び第 3 期中期目標期間（平成 28～31 事業年度）
に係る業務の実績に関する報告書 正誤表

国立大学法人千葉大学

通し 番号	該当の頁・箇所	誤	正
1	59～60 頁・左側	<p>中期計画</p> <p><u>【83】本学の特色であるトリプルピークの最適化を目指し、(略)、高度な専門知識が求められる諸課題への対応に外部人材を活用した。</u></p> <p>外部資金の獲得や自己収入の増加に向けた各種方策を実施する。産業連携共同研究、受託研究及び特許権等による収入を確保し、千葉大学 SEEDS 基金への寄附金等については、卒業（修了）生や企業等との協力関係を強化する等、積極的な獲得に取り組む。</p>	<p>中期計画</p> <p><u>【83】(削除)</u> 外部資金の獲得や自己収入の増加に向けた各種方策を実施する。産業連携共同研究、受託研究及び特許権等による収入を確保し、千葉大学 SEEDS 基金への寄附金等については、卒業（修了）生や企業等との協力関係を強化する等、積極的な獲得に取り組む。</p>
2	77 頁・中央	<p>中期計画【89】（平成 28～31 事業年度の実施状況概略）</p> <p>※「学術論文のオープンアクセスの拡大に向けた国際的な試行プロジェクトに大学として唯一の参加」「令和 2 年度入学者選抜試験（学部）志願者数国立大学 1 位」「コミュニケーションマークの策定」「情報発信の強化」「『デジタル・スカラシップ』実現に向けて千葉大学学術リソースコレクション（c-arc）を公開」81, 82 頁参照</p>	<p>中期計画【89】（平成 28～31 事業年度の実施状況概略）</p> <p>※「学術論文のオープンアクセスの拡大に向けた国際的な試行プロジェクトに大学として唯一の参加」「<u>(削除)</u>入学者選抜試験（学部）志願者数国立大学 1 位」「コミュニケーションマークの策定」「情報発信の強化」「『デジタル・スカラシップ』実現に向けて千葉大学学術リソースコレクション（c-arc）を公開」81, 82 頁参照</p>